

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	仙台高等専門学校
	大学等名1(代表大学等)※カナ	センダイコウトウセンモンガッコウ
	大学等名2(連携大学等)	
	科目名	インターンシップ
	学部・研究科等名	全学科
	担当教職員名・役職	教務企画室会議及び4年次担任
	受講者数(H28年度実績)※インターンシップ参加者数	286
	受入企業等数	166
	受入企業等名	東北放送、ダイキン工業、アルプス電気、東京ガス、東北電力、コニカミノルタジャパン、国土交通省東北地方整備局等
	インターンシップの分類	6.大企業・グローバル企業でのインターンシップ,7.中小企業でのインターンシップ
	上記以外のインターンシップの分類(記述欄)	
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事
	1-2.以外の就業体験の内容(記述欄)	
	1-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	長期期間中に企業等の生産現場や研究部門で専門分野に関する実習を行う。就業体験を通して工学における学術応用の体験をするとともに、将来の就業意識を高める。
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	3.当該インターンシップは、専門教育科目として実施している,6.当該インターンシップは、選択科目として実施している,8.当該インターンシップは、休業期間中に実施している
	2-2.以外で実施しているインターンシップの内容(記述欄)	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次(記述欄)	4年次
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数(記述欄)	1~2単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	専門科目及び選択科目として設定し、実習時間数により単位数が異なる。
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている
	3-2-1.以外で実施している事前学習の内容(記述欄)	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	2.報告会等により、インターンシップの成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている
	3-2-2.以外で実施している事後学習の内容(記述欄)	
	3-2-3.該当するモニタリング	
	3-2-3.以外で実施しているモニタリングの内容(記述欄)	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ先への申し込み方法から実習中の態度等までを指導する。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップの報告書を提出させるとともに、報告会を実施し各学生に発表させる。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細(記述欄)	
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	3.インターンシップによる到達度を具体的に示した評価基準(例:ループリック)を整備し、学生及び教員で共有している
	4-2.以外で実施している教育的効果を測定する仕組み(記述欄)	
	4-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	シラバスにループリックを掲載している。
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合(記述欄)	5日間、10日間
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
5-2.以外の実施期間の内容(記述欄)		
5-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	企業から1~2週間での募集があり、それに応募する。	
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	4.受入企業等も、インターンシップ中の学生に対する評価を実施している
	6-2.以外で実施している大学等と企業の協働取組の内容(記述欄)	
	6-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	インターンシップ参加学生の実習の状況を企業等に評価してもらい、本校での成績評価の参考にする。
	7.上記①~⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	http://syllabus.kosen-k.go.jp/Pages/PublicDepartments?school_id=07
問い合わせ	大学等名	仙台高等専門学校
	担当部署名	学務課学務係
	担当者役職名	学務係長
	担当者氏名	松嶋 邦明
	電話番号	022-391-5537

先	メールアドレス	gakumu@sendai-nct.ac.jp
---	---------	----------------------------------------------------------------------